令和5年度　全国学力･学習状況調査および生徒質問紙調査の結果と考察

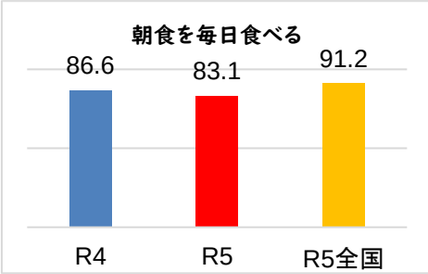
令和５年９月２９日

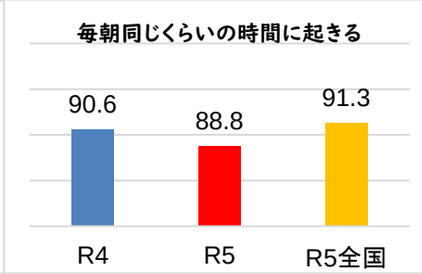
保護者の皆様

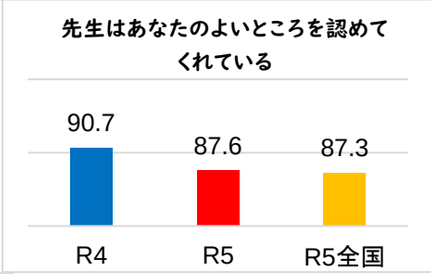
岸和田市立野村中学校長

※ グラフは赤色が令和5年度の野村中学校の結果を表し、オレンジ色は全国平均を表しています。グラフの上の数値はパーセント表示です。

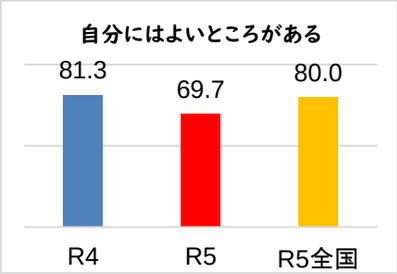
　秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。
　さて、４月１８日に行われました令和５年度全国学力・学習状況調査（３年生対象）の結果をお知らせいたします。
　本資料をご参考にしてくださ、お子さまの学習へご活用ください。

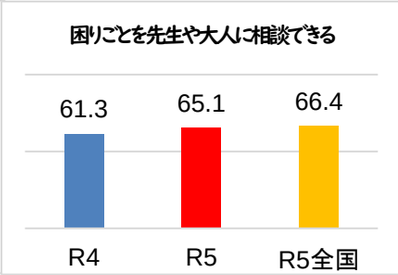


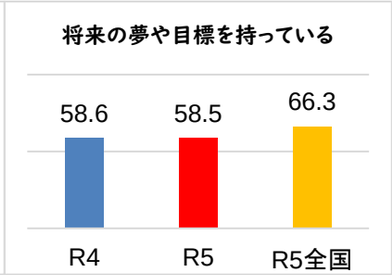


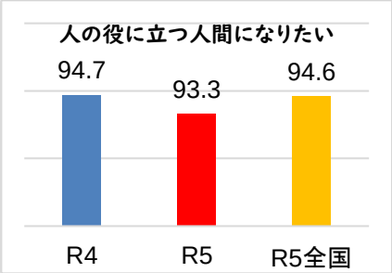


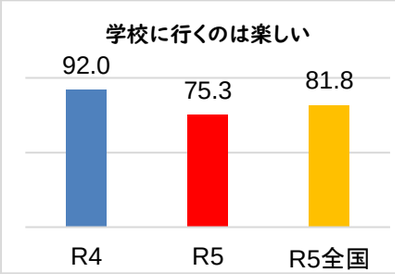
① 「朝食を食べる」（基本的生活習慣）と学力には関係があるとわかっています。
② 起床時刻を毎日同じにすることで基本的な生活習慣が整います。
③ 本校ではGood Jobチケットの配布など、よい行動を認める取り組みを行っています。

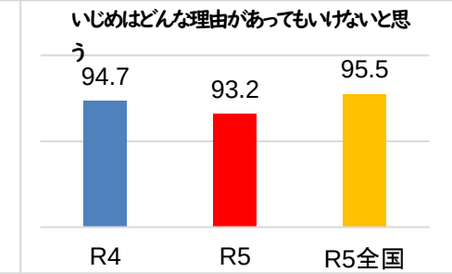


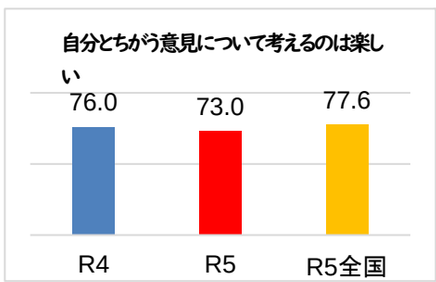


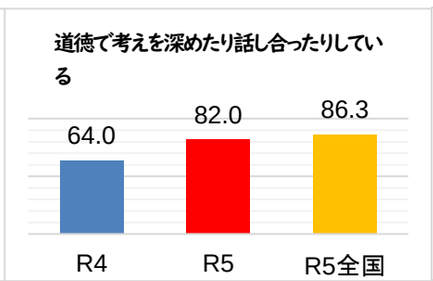


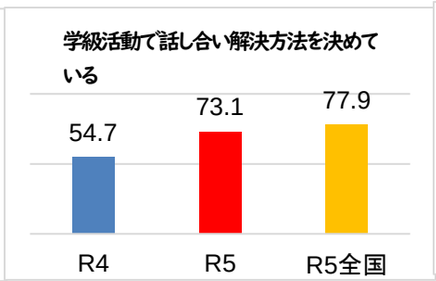


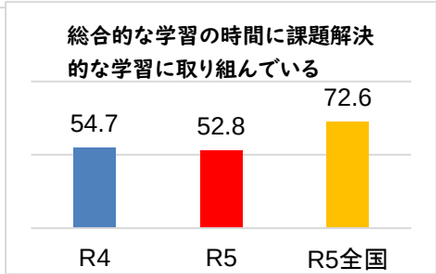




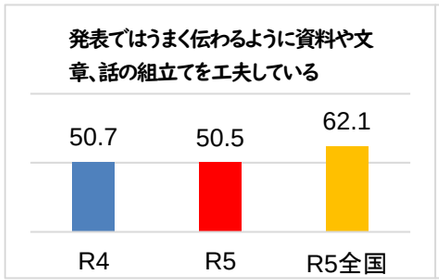


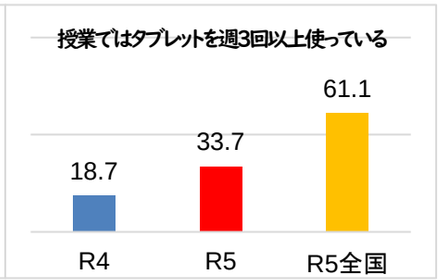


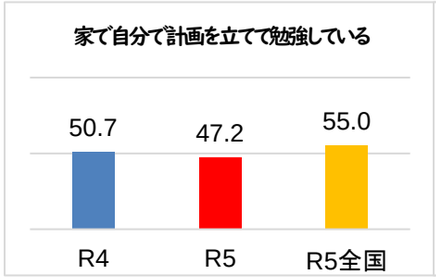


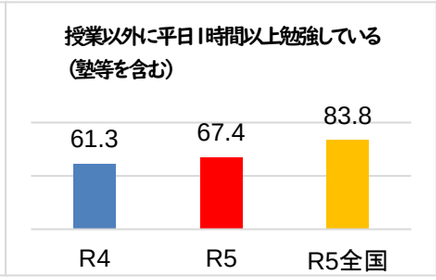


④ 自分の「よさ」は他者から認められないと自覚できません。周囲の人が「よさ」を言葉で伝えましょう。
⑤ 「学級活動で話し合い解決方法を決めている」の項目が前年度より上回りました。学級会の成果です。
⑥ いじめはどんな理由があっても許されません。
⑦ 道徳、学活、総合的な学習の時間で「話し合い活動」や「考えを深める時間」が充実するよう授業を改善します。

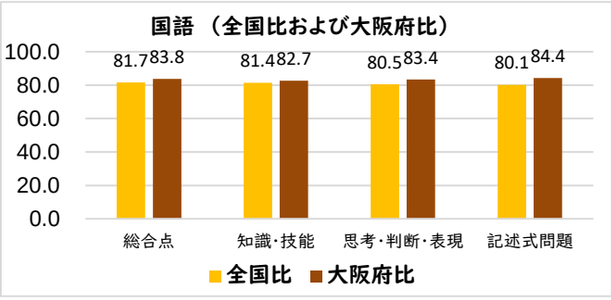


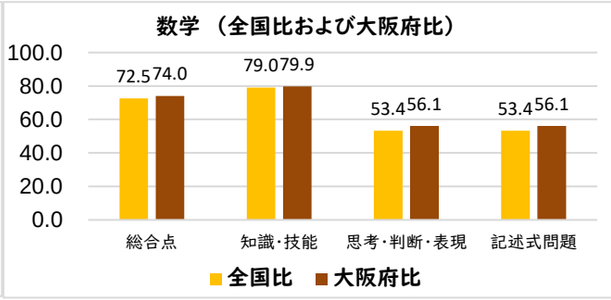


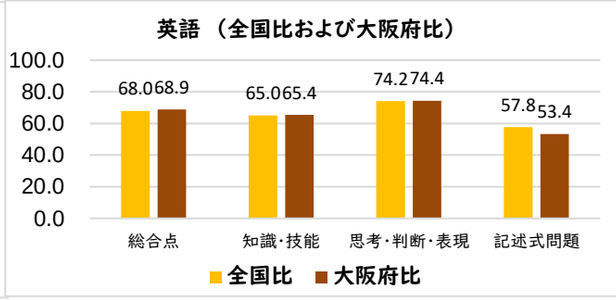




⑧ 対話や発表を授業の中で増やしていきます。
⑨ タブレットの活用が明らかに不足しています。学校全体で改善していきます。
⑩ 家庭学習の時間が不足しています。生活習慣を見直して、復習、予習の時間を確保してほしいと思います。







⑪ 全ての教科で全国平均、大阪府平均を下回っています。
⑫ 文章を書いて説明する問題の正答率が低くなっています。
⑬ 基礎の定着のための復習が不足していると考えられます。